

 **熱中症ゼロを目指して**
官民連携「熱中症対策コンソーシアム」始動

宗像市で熱中症ゼロを目指して。

令和6年度、宗像地区消防本部管轄のエリアで137人が熱中症で救急搬送されました(対前年比125%)。特に65歳以上の割合が約66%と過半数を占めます。

環境省では「熱中症特別警戒アラート」を発令し、指定暑熱避難施設(クーリングシェルター)の設置を促進するなど、熱中症関連施策を進めています。

そのような状況で、暑さが本格化するまさに今から、宗像市は市民の熱中症緊急搬送ゼロを目指し、官民連携の取り組みを推進する「熱中症対策コンソーシアム」を立ち上げます。本コンソーシアムは企業などとの協働や企業同士のシナジーによる新たな取り組みの可能性を模索します。

当日は参加企業との協働の取り組みをディスカッションし、目標達成に向けた共感の輪を広げるとともに、会議終了後、サンリブくりえいと宗像でのチラシ配布などの啓発活動をおこないます。

<熱中症対策コンソーシアム>

1. 日時 5月16日(金)11:00~12:00
2. 場所 宗像市役所103A 会議室
3. 出席企業など(順不同)

大塚製薬株式会社、明治安田生命相互保険会社、第一生命保険株式会社、エフコープ生活協同組合、Nタウン(株式会社くりえいと、宗像経済新聞)、株式会社グローバルアーナ、宗像地区消防本部ほか 11者20人

4. 今年度の宗像市の熱中症対策

- (1)官民連携の涼み処の設置(28カ所)
- (2)独居高齢者への簡易温度計の配布
- (3)地区コミュニティ単位で開催する「熱中症対策セミナー」(6~7月開催)
- (4)官民連携の熱中症啓発活動

<涼み処イメージ>

<サンリブくりえいと宗像での啓発活動>

- (1)日時 5月16日(金)13:00~14:00
- (2)場所 サンリブくりえいと宗像 1階涼み処付近
- (3)内容 熱中症啓発チラシの配布などの啓発活動



【問い合わせ先】

宗像市 脱炭素社会推進課 担当:瀧口 TEL:0940-36-9875